

おおいた 法の海

第 40 号
 発行所
 浄土真宗本願寺派
 大分教区基幹運動推進委員会
 〒874-0920 別府市北浜3丁目6-36
 本願寺別府別院内
 TEL 0977-22-0146
 FAX 0977-24-7831



「子ども会風景」(宇佐組)

子どもたちへ①

『磁石』ってすごい！

「阿弥陀様」って、どんなお方でしょう。親鸞さまは、「阿弥陀様は、磁石のようなお方（ご本典）」とおっしゃっています。

ここに「磁石」があります。でも、磁石とわかるには、鉄がないと…そこで、鉄を見つけたら力を発揮して、離れていても、強い磁気で吸いつけます。吸いつけられた鉄は、今度は、そのまま磁石に変身して、ほかの鉄を吸いつけていく力、パワーをもらいます。目では見えないが、すごい働きですね！

さあ、その『磁石が阿弥陀様』で『鉄は私たち（衆生）』です。阿弥陀様の力（他力）が働き、私たちが逃げてでも逃げてでも、「救わずにはおれない」とおさめとってください（摂取不捨 仏様なのです。そして、ひとたび吸いつけられると、私が私で終わらずに、阿弥陀様のいのちと願いのなかで生きる念仏者に（転）、育てられます。それから、阿弥陀様の力が、姿や言葉や心（身口意の三業）にもれて、あなたの回りの人を、引きつけていくご縁が広がっていくのです。

お盆の時期です。ご先祖からのお育てにお礼をし、親鸞さまも吸いつけられた阿弥陀様に、感謝のお念仏を申しませう。

合掌

（前少年連盟委員長・光樂寺 摂受定信）

某月某日、某寺にて。



B男 御院家さん、お隣のお葬式ではお世話になりました。

住職 B男さんも隣保班だから、準備から片づけまでたいへんだったでしょう。

B男 それはお互いさまです。から良いんですが、実はお隣が、「四十九日」が三月にかかる悪い」と親戚の人に言われて困っているみたいなんです。

住職 ああ、そうですね。三月にかかっても何も悪い事はないんですけどね。

B男 やっぱり迷信なんですか。

三月にかかると…

住職 まあ、迷信というか、迷信以下の俗信ですな。単なる語呂合わせですわ。

B男 どういう語呂合わせですか。
住職 四十九日(しじゅうゆう)が三月(さつき)にかかるということ。「始終(しじょう)苦(く)が身(み)に付(つ)く」と読むんですよ。いつもいつも苦(くる)しみ(しみ)が身(み)に付(つ)くようになるから、そうならないように二月目(ふたつき)にご法事(ほっし)をしようという

ことです。でも、よく考えてみてください。二月目にご法事をしたら苦(くる)しみ(しみ)が無(な)くなると思(おも)いますか。

B男 そんなことで苦(くる)しみ(しみ)が無(な)くなるんだしたら、苦(くる)労(ろう)はないですね。

住職 そうでしょう。二月目に

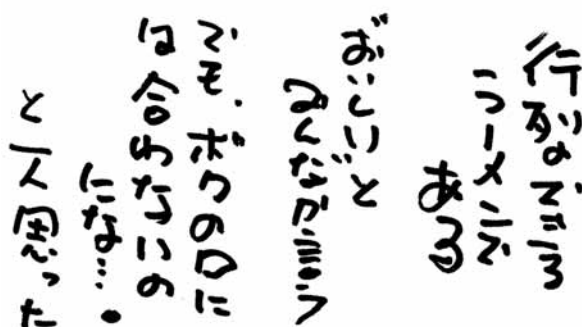
い」などと言うのは仏教徒の言うべき言葉ではないんですよ。

迷信・俗信の見分け方

B男 そういう迷信・俗信と、正しいことの簡単な見分け方は無いんですか。

ペンペン草の境内地

⑭ニセ物の言葉



しようが三月(さつき)にかかる(かかろう)が苦(くる)しみ(しみ)が無(な)くなる(な)わけ(わけ)ではない(ない)んです(です)よ。お釈迦(しやくわ)様(さま)が「一切(いち)皆(みな)苦(く)」とおつ(つ)しゃ(しゃ)って、私(わたし)たち(たち)が苦(くる)しみ(しみ)み(み)から逃(に)げ出(で)せない(ない)のが(が)この娑婆(しあは)世界(かい)である(ある)と思(おも)え抜(ぬ)いて(いて)く(く)ださ(さ)った(た)教(きょう)え(え)が(が)仏(ぶつ)教(きょう)です(す)から「四十九日(しじゅうゆう)が三月(さつき)にかかると悪(あく)

住職 ニセ物の言葉は主語述語を逆(さか)にして(して)みると嘘(うそ)だ(だ)という(いう)事(こと)が(が)すぐ(すぐ)に(に)わか(わか)る(る)ん(ん)です(す)よ。「四十九日(しじゅうゆう)が三月(さつき)にかかると始終(しじょう)苦(く)が身(み)に付(つ)く」を逆(さか)にして(して)、「四十九日(しじゅうゆう)が三月(さつき)にかかれば苦(くる)しみ(しみ)が無(な)くなる(な)」と(と)言(い)換(か)え(え)て(て)み(み)ると嘘(うそ)だ(だ)とい(い)う(う)こ(こ)と(と)が(が)ハッ

キリします。

B男 なるほど。他の迷信・俗信にも当てはまりますか。

住職 たとえば「清め塩(しほ)を(を)しな(し)な(な)いと死(し)の汚(よ)れ(れ)が(が)移(うつ)る(る)」とい(い)う(う)の(の)を逆(さか)にして(して)「清(きよ)め塩(しほ)を(を)したら死(し)な(な)く(く)なる(る)」と(と)言(い)換(か)え(え)る(る)と嘘(うそ)だ(だ)とい(い)う(う)こ(こ)と(と)が(が)わか(わか)る(る)ん(ん)です(す)よ。また「友引(ともびき)に葬(むす)式(しき)を(を)する(る)と誰(たれ)か(か)が死(し)ぬ(ぬ)」とい(い)う(う)の(の)を逆(さか)にして(して)、「友引(ともびき)で(で)ない(ない)日(ひ)に葬(むす)式(しき)を(を)する(る)と誰(たれ)も(も)死(し)な(な)く(く)なる(る)」と(と)な(な)り(り)ま(ま)す。

B男 友(とも)から引(ひ)かれ(られ)な(な)く(く)ても、必(かな)ず(ず)死(し)ん(んで)行(い)かね(ね)ば(ば)な(な)ら(ら)ない(ない)命(いのち)です(す)も(も)ん(ん)ね。

住職 そうです。それを仏教(ぶつ)では「諸行無常(しよこぎょうむじょう)」とい(い)う(う)ん(ん)です(す)。

真実の言葉

B男 「一切(いち)皆(みな)苦(く)」と(と)か「諸行無常(しよこぎょうむじょう)」を逆(さか)に(に)する(る)ん(ん)です(す)。

住職 「苦(くる)しみ(しみ)と(と)なり(り)得(え)ない(ない)もの(もの)は(は)無(な)い(い)」、「永(とこ)遠(とほ)に(に)続(つ)く(く)もの(もの)は(は)無(な)い(い)」です(す)かね。

B男 なるほど、本物(ほんぶつ)の言葉(ことば)は逆(さか)に(に)して(して)も本物(ほんぶつ)な(な)ん(ん)です(す)ね。

掲示伝道

鮎(あや)は瀬(せ)に住(す)む
小鳥(こどり)は森(もり)に
わたしやお慈悲(あまなづき)の
中(なか)にすむ

下関(しも関)六連島(むつらねじま)のお軽(おかる)さん
(宇佐組(うさぐみ)蓮光寺(れんこうじ)掲示(けいじ)板(いた)より)

以前(いぜん)、蓮光寺(れんこうじ)の掲示(けいじ)板(いた)は総代(そうだい)さんが心(こころ)に響(こ)いたお言葉(ことば)を(を)書(か)いて(いて)ま(ま)した(た)。し(し)かし(し)、そ(その)の方(かた)が亡(な)く(く)な(な)ら(ら)れた(た)後(あと)は継(つ)ぐ(ぐ)方(かた)が(が)な(な)く(く)、今(いま)はご住職(ぢゆうじやく)が心(こころ)に感(か)じた(た)お言葉(ことば)を(を)毎(まい)月(げつ)掲(か)示(じ)さ(さ)れ(れ)て(て)い(い)ま(ま)す(す)。

特筆(とくへき)す(す)べ(べき)きは掲(か)示(じ)板(いた)横(よこ)の山門(さんもん)。大平洋(おほひら)戦争(せんそう)時(とき)の空襲(くうしゅう)により(よ)り本堂(ほんだう)等(ら)は焼失(やけど)しま(しま)した(た)が、唯(ただ)一(いち)残(のこ)った(た)もの(もの)が(が)この山門(さんもん)だ(だ)と(と)い(い)う(う)ん(ん)です(す)。掲(か)示(じ)さ(さ)れた(た)ご文(ぶん)と(と)共(とも)に(に)、お念(ねん)仏(ぶつ)の尊(とう)さ(さ)、生(なま)命(いのち)の尊(とう)さを無言(むごん)で(で)教(きょう)え(え)て(て)下(くだ)さ(さ)つ(つ)て(て)い(い)る(る)よ(よ)う(う)です(す)。



宇佐組蓮光寺 山門

謗法罪の者は救われるか
曇鸞大師の見方
普賢保之



〈浄土三部経〉

法然上人は『選択本願念仏集』を著わして浄土宗の独立を宣言しています。その中で浄土往生を明かす教えとして、浄土三部経と天親菩薩の『浄土論』をあげています。浄土三部経とはご存知のとおり、『仏説無量寿経』、『仏説観無量寿経』、『仏説阿弥陀経』の三経です。この浄土三部経には、阿弥陀如来の教えが説かれています。同じ阿弥陀如来の教えが説かれているにもかかわらず、私たち凡夫から見ると、矛盾した内容とも受けとめられる箇所があります。

〈『仏説無量寿経』〉

その一つを紹介しますと、

『仏説無量寿経』の本願文には、「たとひわれ仏を得たらんに、十方の衆生、心を至し信樂してわが国に生ぜん」と欲うて、乃至十念せん。もし生れずは正覺を取らじと。ただ五逆と誹謗正法とを除く」とあります。これは信心をいただいて念仏する者は、すべて救おうという誓いです。しかしこの誓いでは、五逆罪を犯した者と仏法を誹謗する者は除くとあります。五逆罪とは、父親を殺すこと、母親を殺すこと、聖者を殺すこと、仏を傷付けること、教団の和合を乱すことの五つをいいます。

〈『仏説観無量寿経』〉

ところが『仏説観無量寿経』

には、五逆罪や十惡といった罪を犯した者も、臨終に南無阿弥陀仏を十回口に称えるだけで、命終えるとき阿弥陀如来の浄土へ往生できると説かれているのです。『仏説無量寿経』では、五逆罪を犯した者も、また仏法を誹謗した者も浄土へは往生できないと説かれているのに対して、『仏説観無量寿経』では、五逆罪を犯した者でも、臨終に念仏を十回称えれば往生できると説かれているのです。これはどのようなように考えたらいいのでしょうか。

〈曇鸞大師〉



476~542

この問題については親鸞聖人が尊敬された曇鸞大師や善導大師も問題にされています。まず曇鸞大師の領解をうかがってみましょう。曇鸞大師は五世紀から六世紀にかけて中国で活躍さ

れた僧です。親鸞聖人は「正信偈」の中で、曇鸞大師を「天親菩薩論註解 報土因果顕誓願(天親菩薩の論を註解して、報土の因果誓願に顕す)」と讃嘆されています。この「正信偈」の文は、私たちが浄土へ往生する因も果も、すべて阿弥陀如来のはたらきであることを明らかにして下さったのは、曇鸞大師であると讃嘆されているのです。大師は私たちの往生浄土にかかわるすべてが、阿弥陀如来のはたらきであることを、その主著である『往生論註』二巻の中で明らかにされています。

〈八番問答〉

その上巻の最後に八つの問答を設け、天親菩薩が『浄土論』で「普共諸衆生 往生安樂国(あまねくもろもろの衆生とともに、安樂国に往生せん)」と説かれていることについて、この「もろもろの衆生」とはどのような衆生を指すのかを明かしています。『仏説無量寿経』で

は、五逆罪の者と謗法罪の者は往生できないとあり、『仏説観無量寿経』では、五逆罪の者の往生は許されています。この「もろもろの衆生」の中に五逆罪、謗法罪の者が含まれるのかどうかを問題にしているのです。大師は八番問答の中で、五逆罪の者も謗法罪を犯さず五逆罪だけであれば往生できるけれども、謗法罪の者はたとえ謗法罪一つであっても重罪であるから決して往生できないと述べています。ところが、「すでに誹謗を生ず、いづくぞ仏土に願生するの理あらんや」といつているのです。つまり、謗法罪の者はそもそも浄土へ生まれたいという願いを持っていないのだから生まれたいと願えないといっているのです。これは裏返せば浄土へ生まれたいと願いをもち仏法を信じさえすれば、今まで仏法を誹つてきた者でも往生できるといふことを示しているのです。



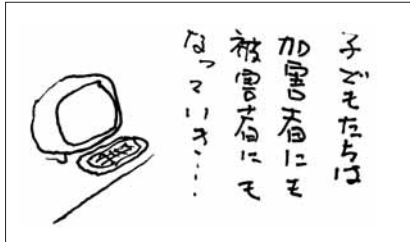
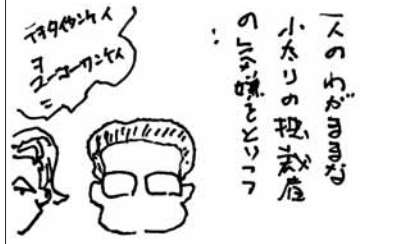
宗門系
大学紹介

京都女子大学

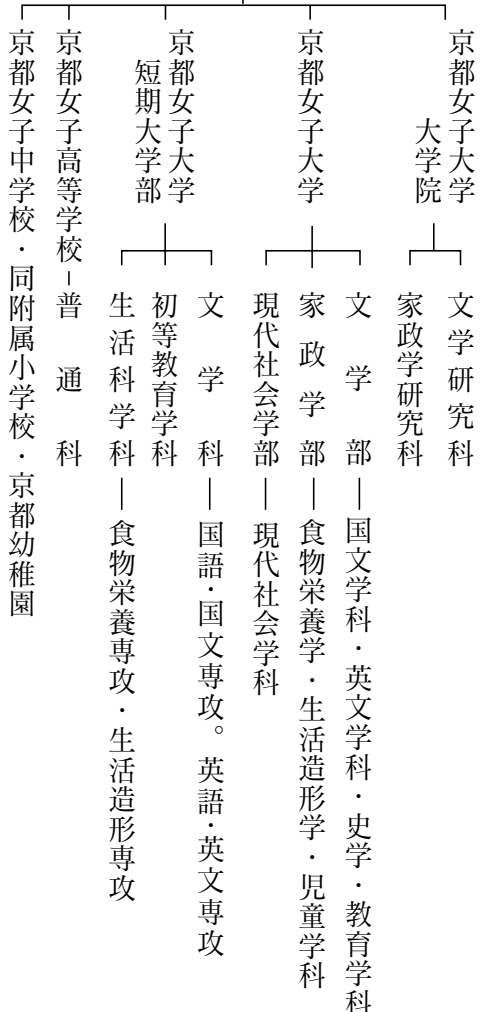
—大・短大・高・中・小・幼を設置—



おおいちゃん



学校法人 京都女子学園



宗門関係学校「京都女子学園」(高谷辰生理事長・学園長は、古くは「東山女専」、現在は「京女」という愛称で多くの人々に親しまれてきた学園である。主な歴史は明治三二年(一八八九)、甲斐駒蔵・和里子夫妻によつて創立された「顕道女学院」に始まり、明治四三年「京都女学校」としてを創立の年とし、三年まえ創立九〇周年行事を行った。

親鸞聖人の仏教精神に基づく心の教育を中心におき、大正六年・京都幼稚園を設置、大正九年・京都女子高等専門学校、昭和二年・京都女子中学校を、昭和三年同女子高等学校を、昭和四年京都女子大学を設置、さらに同二五年に同女子大短期大学部を設置と発展した。昭和

三二年に附属小学校を設置、幼稚園から短大・大学までの一貫教育体制へと充実発展した。現在、京都市東山区今熊野の広大な東山キャンパス・面積約十方mの地に三八種類の校舎・研究棟・体育館・学生寮・グラウンド等が配置され約六千人の学生が学んでいる。

実社会で活躍できるスペシャリスト育成のための資格取得課程として
 1 教員2 図書館司書3 栄養士4 博物館学芸員5 社会教育主事6 インテリアプランナーを開設。また、新しい資格取得課程として
 1 保育士2 衣料管理士3 管理栄養士4 国家試験受験資格4 情報処理士が開設されている。
 女子大卒業生の就職決定率は近年は、九〇%をこえ、サービ

ス業、卸売・小売業、金融・保険業の三部門で約六〇%、教育・公務員に二六%と、活躍分野は多岐にわたっている。
 豊かな教授陣の指導と、さらに図書館は、国内女子大ではトップクラスの約六五万冊の蔵書を有し、本館・分館の二カ所で秀れた子女育成の源となっている。

あとがき

「お早よう」「こんにちわ」「お元気ですか」「さようなら」
 一つのまにか挨拶ができなくなっているようです。それはふれあいの機会が減っているから？
 人と人とのふれあいによって心が育てられるようです。豊かな心、非難される心、さらには心にブレーキをかけることも。